

J R 東労組横浜地本青年部情報

Truth ~真実~

J R 東労組  
横浜地本  
公式 H P



第 1 5 号

2 0 2 0 年 1 月 2 4 日 発 行

発 行 責 任 者 岡 本 洸 太

編 集 者 教 宣 部

## 水戸・東京・八王子青年部長の無断欠席により

# 中 央 常 任 委 員 会 不 成 立

2020年1月24日（金）JR 東労組青年部第6回中央常任委員会が開催される予定でした。しかし、出席状況の確認において、事前に不参加の連絡があった地本青年部を除き、水戸・東京・八王子の青年部長は事前の連絡もなく、かつ、この間の本部青年部三役からの連絡にも音信不通であったため、一時中断し、各地本に問合せをしても不在でした。よって、構成が8/13となり、中央常任委員会構成要件を満たさないために不成立となりました。

中央常任委員会は、JR 東労組青年部定期委員会に次ぐ、意思決定機関です。各地本青年部長が、各地の青年部員の声、現実や実践を出し合い、議論して JR 東労組青年部の方針を決める重要な場です。その場を自ら放棄することは、青年部長としての任務放棄であり、青年部員への背信行為以外の何物でもありません。

第6回中央常任委員会では、JR 東労組青年部「2020春のたたかい」を決定する場でした。春のたたかいは、20春闘、組織強化・拡大など私たち青年部員や東労組再建のための重要な運動や取り組みを創りあげていかなければなりません。しかし、今回の不成立によって議論を開始することすらできませんでした。これは明らかに組織破壊行為であり、断じて許せるものではありません。

合わせて、重要な方針を決めることができず、青年部員の皆様に、不安を与えてしまう事態を生み出してしまったことに、深くお詫び申し上げます。

この間も私たち横浜地本青年部は18春闘以降、12地本の統一を目指してきました。青年部は親の駒でも従属物でもありません。一人ひとりが価値観を出し合い、本音で議論することにこだわって活動をしてきました。しかし、この間の運動や取り組みは、嘘の情報等によって破壊され、本部青年部定期委員会は妨害され、18春闘から2年が経とうとする今も12地本は一体となれていません。最近では東京地本青年部情報「FAX 飛躍 No.20」の最後に「労働者魂を失った中央本部とは共にたたかえない！」と大きく打ち出されています。今回の中央常任委員会での行為は、水戸・東京・八王子青年部長自らが共に歩めないことを明確に示したのです。

**いかなる理由があろうとも、中央常任委員会を無断欠席することは許されない！**

**組合員を欺き、組織分裂を先導する一部指導者とは共に歩むことはできない！！**